

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A3 片面1枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは5MB以下としてください。

エントリー学校名：

福岡県飯塚市立八木山小学校

活動名： 個に応じた教育と授業改善
 八木山コミュニティスクールの取組

解決すべき課題：

・八木山校区の児童が激減して完全複式であることに加え、特認校制度を利用して、コミュニティバスで通学してくる児童には、特性のある児童が多い。(全校児童の約40%以上)

そのため、自己肯定感があまり高くなく、個に応じた配慮ある指導の必要性が求められている。

そこで、八木山コミュニティスクールとして特色ある教育活動を、縦割り活動で行いながらキャリア形成を図ると共に、飯塚市の教育施策や書くことの実践を通して、授業改善を行うことで、周知・徹底しながら、教職員が協働体制で取り組み、個に応じた八木山っ子の育成を目指したい。

目標・方針：

○「社会に開かれた教育課程」(八木山小学校の教育指導計画)を通して、個に応じた八木山っ子を育成するために、学校運営協議会などコミュニティスクールとしての特色ある教育活動を展開したり、飯塚市の教育施策(多層指導モデル MIM、徹底反復学習、知識構成型ジグソー法による協調学習、プログラミング学習、オンライン英会話など)の実践を通じた授業改善をしたりしていく。さらに、個に応じた配慮のある指導をするために、児童の実態を適切に把握し、関係諸機関と保護者や児童を個に応じてつないでいく。

教育指導計画を基に、令和元年度から、実践、検証を進め、21世紀を生きる子どもたちに必要な3つの資質・能力(コミュニケーション能力)(コラボレーション能力)(イノベーション能力)を個に応じて育み、個々の特性に配慮した八木山っ子を育成できるようにする。

活動内容：

- 1 特色ある教育活動を縦割り活動で展開していく「コミュニティスクール八木山」の活動プランを提示。
- 2 飯塚市の教育施策を本校の児童の実態を把握⇒実践⇒授業改善していく。(指導と評価の一体化)
- 3 児童の実態を適切に把握し、関係諸機関と保護者や児童をつなぎ、個に応じた指導を適切に行う。

活動の成果：

- 緑の少年団等の縦割り班活動と特性を配慮した指導を絡ませ、エコスタいづか(R1にエコスタ大賞を受賞)やプログラミングコンテストなどで発信させることで、自信が生まれ、個に応じた実践が充実しつつある。
- 飯塚市の教育施策の共通理解や教師と児童の授業評価で個に応じた授業改善が図られてきた。
- 保護者と関係諸機関、地域の声を随時伝えることで、協働体制が高まり、個に応じた指導が高まった。

アピールポイント(アイディアや工夫)：

- ・縦割り班活動で緑の少年団やコミュニティスクールの取組を行うことで、思いやりの心やキャリア形成ができる。
- ・飯塚市の教育施策を、児童に応じた教育実践を工夫したり授業研修会をしたりして、授業改善を目指す。
- ・地域やG Tの人材活用(八木山地区老人会・獅子舞保存会・日本野鳥の会・日本赤十字等)を積極的に行うことで、地域の方々やG Tの方々との関わりが生まれ、コミュニケーション能力の育成へつながる。
- ・児童や保護者とスクールカウンセラーの教育相談の経緯を支援会議を通し全教職員で共有し実践していく。

図1 コミュニティスクールの取組

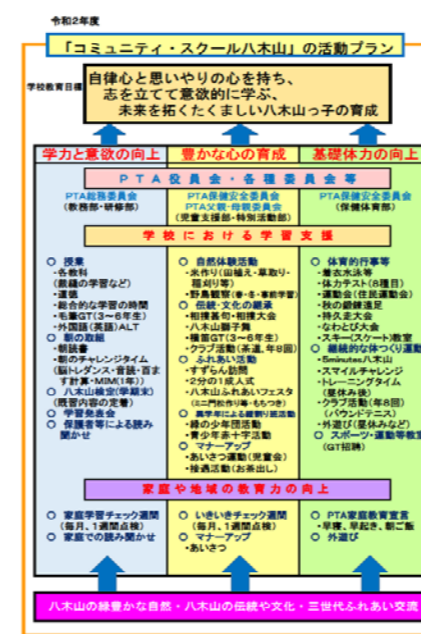


図2 「エコスタいづか」で 発信した緑の少年団活動の取組

八木山小学校 緑の少年団活動

①地域の山を愛す八木山っ子の活動

八木山小学校は、「緑の少年団活動」(昭和55年から40年間継続)を行っています。八木山環境保全委員会のお声かけで、私たちは好きな鳥を描き、5年生の横山さんが文字を書き、素敵な看板ができました。(ビクニカ共和国)へ曲がつけてすぐの所に掲げられました。また、八木山小学校の6年生(令和元年度卒)が主体となって、コミュニティバスの停留所周辺を清掃しました。地域の方にも気持ちよく使っていただきたいという感謝の表れです。9月15日の4年生社会科授業では、福岡県浄化槽協会の方と実験や観察をしました。イオン系飲料が一番透明なものでけいだい「と思ったけれど、一番きれいだったのは「八木山の川の水」でした。自慢です!!

自然豊かな八木山の水辺や山里について学習し守り続けたいです!

5つの水(やき肉のたれ、みそ汁、イオン系飲料、石鹸水、八木山川の水のバックテスト)をきれいな水は、川の水!

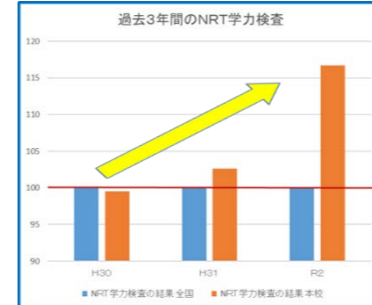
②八木山の自然の素晴らしさを学んだよ!

5月27日(水)に、3年生が石坂りんご園社会科見学に行きりんごを育てることへの思いを石坂茂樹さんに尋ねる学習を行いました。はじめに、この時期にされている仕事をうかがい、おいしいりんごを育てるための工夫や苦労も聞きました。8月11日には3・4年生でりんごを狩りました。台風被害は大きく、石坂さんは「残念だ」と言われていました。

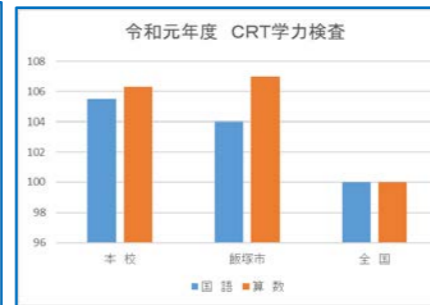
5月末 夏鳥や動物だけでなく台風も心配です。 9月中旬

森林インストラクターが5名来校され、6月26日の2・3校時に、身近な森林の環境について学びました。密にならないように、4つのグループに分かれ、学校の周辺の木々を巡りました。木の高さも、補助員を使って測る方法を教わったり、紙芝居で八木山の神話や緑のダムの大切さなどを学んだりすることもでき、久しぶりに、森林浴を味わいながら、八木山小学校の周りにある自然のすばらしさを感じました。

グラフ1 (NRT 学力検査)



グラフ2 (CRT 学力検査)



グラフ3 (キャリア教育児童アンケート)

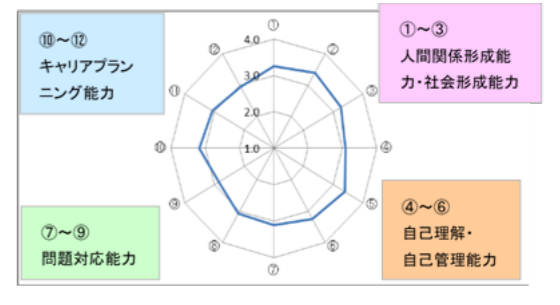


図3 学力向上とキャリア形成

2 飯塚市の教育施策の取組

資質能力の育成に向けての授業づくり

① 生きて働く「知識及び技能」の習得 (八木山小の計算大会) (トレーニングタイム)

2 飯塚市の教育施策の取組

資質能力の育成に向けての授業づくり

② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」の育成 (知識構成型協調学習) (書くこと活動)100秒作文

2 飯塚市の教育施策の取組

資質能力の育成に向けての授業づくり

③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性の涵養」(緑の少年団)縦割り活動(日本赤十字)

写真(相撲大会、野鳥観察)



図4 児童アンケートで授業改善

令和2年度 子どもの学び「おしえてアンケート」の実践について

1. 目的
 子どもの学び「おしえてアンケート」は、学習指導として多面的・多角的に子どもの学びを捉え、授業による自己評価に加えて、児童による学びの振り返りを行うことで、未来を拓く力・能力を育成するための授業改善へとつながっていくために実施する。

2. 実施時期 毎学期末

3. 対象者 全校児童

4. 実施項目

I 学びに向かう力・人間性

- 1 授業がわかる・人権性
- 2 友だちといっしょに勉強するのが楽しい
- 3 難しい問題もあきらめずにがんばって取り組んでいる
- 4 新しいことにチャレンジするのびくびくするし、楽しい
- 5 勉強がたのしみから楽しくなってきたと思う
- 6 授業の準備ができてくる
- 7 自分には、よいところがあると思う
- 8 友だちや先生の人柄に感動したと思う
- 9 学校では、ちゃんと勉強ができていくと思う
- 10 家では、ちゃんと勉強ができていくと思う
- 11 学校の成績で、自分、どのくらい勉強しているか? 1---3(勉強が少し) 2---3(勉強が普通) 3---4(勉強が普通) 4---5(勉強が普通) 5---5(勉強が普通)

II 知識の活用

- 12 授業では、もっといろんなことを勉強したいと思う
- 13 授業で先生が説明していることが、よくわかる
- 14 勉強は自分と自分の力で全部することができ

III 思考力・判断力・表現力

- 15 授業では、自分から考えたり、書いたりしている
- 16 自分が考えたことを、ノートやプリントに書くことは、大切なことだと思う
- 17 自分が考えたことを、みんなに話すことは、大切なことだと思う
- 18 授業では、自分が考えたことを、もっとみんなに話したいと思う
- 19 授業では、みんなの考えも、もっとたくさん聞きたいと思う

IV その他

- 20 1学期の授業で、楽しかったこと、おもしろかったことは何ですか。(自由)
- 21 1学期の授業で、おもしろかったこと、おもしろいことは何ですか。(自由)
- 22 勉強以外で、楽しかったこと、おもしろいことは何ですか。(自由)
- 23 勉強以外で、おもしろいこと、おもしろいことは何ですか。(自由)